

式典は、栗原茂氏の司会の下、岩崎幸次郎連盟副会長が「西村勝三は明治の激動の際に事業を立ち上げ、困難を乗り越り、想像に余りある努力をさ



明治3年に築地入船で、西村勝三翁が日本で初めて西洋靴の造靴場を開始したことを記念して行われ、戦争などで中止になったこともあるが、昭和7年より続き、今回は81回目となる。

日本靴連盟は3月14日に西村記念ホールに於いて、靴連盟所属団体から約40名が参加して「靴の記念日式典」を行った。

「靴の記念日」式典挙行



一般社団法人
東靴協会
千代田区鍛冶町1-6-17
〒101-0044 ☎(3252) 5656

(4月号)



れたことと思う。商売に取り組む覚悟が大切だ。」と開会の挨拶でスタートし、小堤幸雄会長が「この日を祝う事が出来るのも、西村翁が靴産業として発展させた努力はもちろんだが、それに続いた諸先輩方のお陰で現在の靴業界がある。西村翁の功績を讃え、諸先輩に感謝している。我々も日本の靴の高付加価値を世界に発信して行く必要がある。行政のご支援を得つ



経営する「イクゲダヤ靴店」がFW誌「好調店レポート」欄に掲載された。

イクゲダヤ靴店FW誌「好調店」に掲載

当協会副会長の栗原茂氏が「イクゲダヤ靴店」がFW誌「好調店レポート」欄に掲載された。

つ、英知を集め、努力を重ね業界を盛りたてて行こう。」と挨拶し神事に移った。

シユーフィッターの皆様へ
住所・勤務先等変更が生じた時は必ず協会までご連絡をお願いします

東京上野のアメ横商店街には多くのスポーツ用品店や靴専門店が並び、スニーカー激戦区として注目されている。その中、順調に売り上げを伸ばしているのが創業明治31年の老舗「イクゲダヤ靴店」である。競争の激しい立地ながらも、お客が途切れることはほとんどない。2月の閑散期は来店客が少なく、昨対を大きく上回る結果を出している。

ダイアナ株式会社 ISO認証取得 創業以来のお客様を大切に

ダイアナ株式会社(渋谷区神宮前1-8-6、代表取締役会長・谷口秀夫、代表取締役社長・高橋郁夫、首都圏を中心に全国87店舗)では昭和28年の創業以来、お客様を大切に、信頼頂けるブランドを目指し販売チェーンを展開してきている。2012年にはISO10002・2004(品質マネージメント・顧客満足・組織における苦情対応のための指針)の認証を取得。さらにお客様に満足頂くため、今回(2014年2月12日)ISO9001:2008(品質マネージメントシステム)の認証を取得した。創業以来のお客様を大切に、創業以来の証されたことになる。今後、益々の発展を期待する。

成牛皮輸入量激減

日本の成牛皮輸入量は76年では1125万枚で最も多く製革業の最盛期だった。10年後には韓国の輸入量が日本を上回り、影を落とすし始めた。90年にはバブル崩壊し、790万枚、95年の阪神淡路大震災の年には506万枚、更に05年には138万枚、10年には78万枚、13年は49万枚と激減してきた。その上、中国の大量買付け、円安など皮価格は高騰を続け、今年度もこの傾向は続く予想だ。

売れているの一品

明治大学と京王百貨店が共同開発した就活用パンプス「ハーモニーデューツ」が売れている。一見して地味な黒パンプスだが、就活に適した様々な工夫が受け、7月の発売から400足が売れている。明治大学の講座に京王百貨店が「女子学生が履きたい理想のパンプス開発」を提案。学生がアンケートや試足会でデータを収集し、年をかけた商品化したもの。

(日経誌より)

2014年秋冬の ファッションの傾向 アジアリング(株)

アベノミクス、円安の影響で、急激な好感感が浮上してきたが、まだ市民生活での実感できていない状態。ファッションにもその混沌とした状況が現れてきており、好況時と不況時の両方の傾向が登場する。街中では90年代ファッションの復活が見られる。スポーティの取り入れなどを中心に、カラフルな色使い、ポリウレタン感などがレディース、メンズ共に注目されている。

◆レディースの傾向

レディースでは、好況化、スポーティ継続の影響もあり、カジュアル化が進む。洋服はエレガンスでも、カジュアル感のある靴を合わせるスタイルも増加。現在のエレガンス主流の売場構成を、見直す必要がある。

靴自体も、相反する組み合わせが増加。光沢感のある素材とない素材の組み合わせ、細い木型と太いヒールの組み合わせなど、異なった感覚の組み合わせが新鮮さを表現する。

デザインではストラップ(ベルト)使いが注目。

ブーツは苦戦が続くが、丈の長さ、底周りの変化などで新

しさを出そう。丸物と合わせて展開し、品揃えで見せることがポイントだ。

○エレガンス系

ポインテッド(とんがり)トゥは継続して定着。ヒールは太さや高低などのバリエーションが増え、変形ヒールも増える。前述のように、異なった雰囲気素材、木型とヒールなどの組み合わせを取り入れると、新しさを演出できる。



細い木型+太いヒール

主流の色は黒。赤系、青系は人気継続。秋冬だが白などの薄い色も登場する。新たにゴールドが注目。金属、光沢系素材、金糸刺繍などでの取り入れもある。各注目色は黒との組み合わせで見せることも多い。

パンプスではTストラップが注目。アンクル(足首)ベルト、甲ベルトも継続する。プーティ感覚で履ける甲深タイプにも期待が掛かる。



Tストラップパンプス

ブーツはプーティ・ショートブーツが主流。ブーツでも、ポインテッドトゥやヒールのバリエーションを出すことが今年風。パンプス感覚で履けるブーツを提案したい。履き口にフアーを使うたり、シルエットの 변화なども見せよう。

ロングブーツはまだヒットとはならないが、60年代ファッションが流行の先端として登場し、90年代ファッションが復活しているの、一部のファッション好きの方の間で人気となる可能性も高い。

○カジュアル系

カジュアル靴にヒールを付け、エレガンスにも履けるような靴が人気となっている。大人が履けるカジュアル靴として、エレガンス、カジュアルの両方に対応でき、汎用性が高いことが人気の要因だ。この傾向は今秋冬にも継続する。特にファッションが

カジュアル化する中では、エレガンス系のお客様を取り込むこともできるので、期待したい。

デザインでは、スリッポンが定着し拡大する。ローファーも登場。木型、ヒールの有無や太さなどで、客層に合った商品を選びたい。オックスフォード(紐靴)は定番と化したので、ベルト使いを展開したい。新しいところでは、ダブルモンクストラップに注目。メンズのビジネスシューズでよく見られる、2本の変形ベルトタイプだ。短靴だけでなく、ブーツなどにも取り入れられる。

今春夏人気の厚底は今秋冬にも継続。少し厚底や、一体底のヒールアップタイプなどが新たに人気となる。

スポーティも継続。スニーカー風のカジュアル靴をスニーカーと一緒に展開するなどして、訴求力を高めたい。

ブーツでは定番商品のアレンジが注目。サイドゴア、エンジニア、ウエスタン、ワークなどのブーツを、丈を短くする、今年風の色を加える、装飾をつけるなどして、新しさを出そう。

○ミセス

ミセスではヤングよりも、「キレイに見せたい」願望が強い。歩きやすさを保持しながら、キ

レイに見えるようにヒールアップする、シルエットにこだわるなどの考慮が必要だ。

全体的には、ヤングと同様の傾向が強まる。

スポーティの流行を受け、ヒールアップスニーカーが復活する。ヤングではインヒールだったが、ミセスにはウェッジヒールで提案しよう。

トラッドの流れで、ローファース系やスリッポンの人氣が強まる。甲深タイプのヒールアップも支持される。

これまで人氣だったジョッキークーブーツは苦戦し始めている。履きやすいショートブーツの展開を増やしたいので、サイドゴア、ジョッパーブーツ(短い乗馬用ブーツ)などを扱いたい。



ジョッパーブーツ

秋冬には防寒性、防滑性を求めるミセスが多い。スニーカーブランドのスノーブーツも含め、機能ブーツの展開も必要だ。

◆メンズの傾向

メンズでは、レディス化がより強まる。レディスの傾向を見て、メンズでも取り入れを図りたい。特にカラーバリエーションの重要度が高まる。デザイン数は減らしても、色は増やしたい。アッパーだけでなく、ソールでの色取り入れも継続するので、組み合わせで色の豊富感を表現しよう。

○カジュアル

短靴ではオックスフォード、ローファーが定着。今年は色、柄の取り入れが欲しい。色コンビ、迷彩柄、花柄などはメンズでも必須だ。他では、チロリアンがより拡大。新定番として期待が掛かる。



メンズ・チロリアン

スポーティはメンズでも人気。新たにスリッポンタイプが登場し、注目される。

ブーツはメンズでも苦戦。特にこれまでのような定番的なアメカジ系は減少する。定番

ブーツをアレンジした商品に移行したい。

また、レディス同様、丈の短いブーツが増加。メンズではほとんど出ていなかったのも、新鮮な感じだ。サイドゴア、ウエスタンなどの定番ブーツの丈を短くした商品が主流になる。



メンズ・サイドゴアブーツ

○ドレス(ビジネス)

ドレスではレディス同様、ストラップ(ベルト)使いが注目。ローファー、スリッポンを含め、履きやすさと新鮮さから支持が高まる。

カジュアルではブーツが厳しいが、ドレスではブーツに期待が掛かる。ここでも丈が短い商品が増える。短靴感覚で履け、また通勤だけでなく休日用として



メンズ・ドレスブーツ

も使えるので、汎用性が高まることで、支持される。

ドレスは年齢に関わらず、機能性の高い商品の人気が根強い。アッパーよりも防滑性、衝撃吸収性の良い底を使用した商品をしつかりと展開したい。

○アダルト

団塊世代の完全引退が本格化することで、アダルト世代に向けたカジュアル靴の提案が必須となる。団塊世代は自分の趣味を大切にしている人が多いので、アウトドア、バイクなどの趣味に合わせた商品展開も心掛けたい。

若々しくありたいアダルトが増えていくので、ジーンズに合わせるスポーティ商品やスリッポンなどは、アダルトにも人気が高い。色使いなども明るくして提案しよう。



メンズ・アダルト

◆スニーカー&キッズの傾向

スニーカーは好況を受け、好調を持続。特にスポーティ、90

年代の人気で、レディススニーカーが浮上している。この傾向は秋冬にも継続する。メンズ、レディスでの同時展開などを含め、さまざまな提案を行いたい。キッズでは大人化が加速。「子供にも自分と同じ商品を履かせたい」という親も多いので、女兒だけでなく、男児でも、大人風商品の展開を図ろう。

○スニーカー

スニーカーではランニング系が、男女共に人気。定番的なレトロランニング人気は継続する。「ニューバランス」が人気沸騰しているが、今年は「ナイキ」にも注目したい。90年代に流行ったカラフルなハイテクランニングも復活するので、「ナイキ」の注目度はより一層高まる。



ハイテクランニングスニーカー

これまではティーンズ、ヤングがスニーカーの中心客層だったが、ミセスやアダルトにも拡大する。歩きやすさ、カジュアル

感、若々しさの演出に、スニーカーが適していると言える。色、デザインに配慮した、カジュアル靴感覚で履ける商品を増やし、アダルト対応も心掛けたい。また、アダルトには登山が人気となっている。軽登山から冬山登山まで、幅広い客層がいるので、登山対応のアウトドアスニーカーもきつりと展開しよう。その際には接客力が重要になるので、注意が必要だ。

○キッズ(子供靴)

女兒では大人と同様の商品が不可欠。厚底タイプの短靴やブーツの展開が増える。大人世代ではロングブーツが苦戦しているが、女兒ではまだ人気が高いので、ショート・ロングブーツの幅広い提案が必要だ。男児では父親と同じ商品が注目。人気ブランドの定番商品を、親子展開して訴求力を高めよう。やはり「ニューバランス」「ナイキ」などのランニング系が主流になる。東京でも毎年、雪が降るようになった。男女共に、防寒性、防滑性の高いスノーブーツを展開したい。大人と同様、ファッション性も重視したいので、色使いなどは大人と同じ雰囲気の商品を選ぶと良いだろう。

理事会だより



平成二十六年四月二十五日
午後2時、西村記念ホール

参加者26名、川上副会長から挨拶があり、本日の理事会の出席定数を満たしていることが報告された。

会長より、衣料、靴小売りは思ったより駆け込み需要もなく苦戦状況です。「靴の記念日」式典、多くのご参加、有難うございます。と挨拶があり議事に入る。

一、平成26年度(暫定)収支予算書案について

佐宗専務理事より、一般社団法人移行、定款の変更により例年のスケジュールや運営形態の一部に変化が出て、これもその一つであり記入の仕方も変更していることを前段で説明があった。

今年の決算総会は6月20日金曜、監査6月5日木曜、議案資料確認・総会日決定・通知および委任状配布を5月23日金曜とする予定。

続いて暫定予算の内容について詳細に説明。総会時にこれを基礎に修正したものを提出、改めて審議、決済することとなると一同に諮り、満場一致で決議された。

二、中堅社員研修会について

佐宗専務理事より、4月16日に㈱インソース 平泉先生をお招きし「クレーム対応の勘所」と言う表題で講習会を開き、現在受付中と説明。

また、小堤会長より、皆さんは日々苦情処理に悩まされていることと思います。上手に対処して顧客にするといった手法を身に付けられればと思いますので奮ってご参加下さいと提案した。

三、SF養成講座

大阪、東京(補講)について

小堤会長より、大阪(4月11・12日)へは木内二郎氏と緒に講座の講師として行きますが、大阪も来年度からFHAに委託することになってますので、近畿靴小売商協会 大村会長 君島事務局員と打合せもしたい。

東京の5月15日の補講については、新しい制度に移ったための救済処置として行うもの。

四、SF養成講座(東京)

FHA委託7月23日(水) 25日(金)について

小堤会長より、この委託講座では枠が7名+αと言うことが決まっております。既に5名の応募があります。希望者があるところは早めに事務局へ申込みをしてください。

佐宗専務理事から補足説明としてFHAの講座との違いについて説明。原則として試験で落とされること(半年先に再受講はないが、提出物を1年以内に出さないと認定されないということが大きな違いで、違った意味での困難さがあると説明された。

五、その他

栗原茂副会長より、「靴の記念日」催事の締切ほかスケジュールについて確認があった。

松戸常務理事からの伝言により、修理表改正の準備について清野、藤田、大角、森、小澤の各氏に価格案をお願いしている。催事・広報委員会で検討する。

社名		10月	11月	12月	1月	2月	3月
チ	売上比(%)	-2.4	-1.1	-2.5	-7.5	17.9	15.5
ヨ	客数(%)	-4.4	-4.3	-3.4	-8.9	14.7	6.4
ダ	客単価(%)	2.0	3.3	0.9	1.4	2.8	8.4
	店舗数	1119	1119	1122	1108	1100	1106
A	売上比(%)	6.2	7.6	10.4	7.5	15.3	30.6
B	客数(%)	7.1	7.5	9.1	5.6	13.7	22.5
C	客単価(%)	-0.8	0.1	1.2	1.8	1.3	6.6
マート	店舗数					749	755
G	全店売上比(%)	-1.2	0.6	0.1	1.8	18.7	30.2
フ	既存店売上比(%)	-5.6	-4.6	-4.3	-3.5	11.2	11.8
ット	店舗数	722	735	740	738	735	753

(チヨダ・ABCのデータは全店舗)

景況についてのアンケート結果
(対象月…26年3月)

▶ 全体的な業況		
良	い	33.3%
悪	い	40.0%
変わらず		26.7%
▶ 売上げ		
前月比	増えた	60.0%
	減った	0.0%
	同じ	40.0%
前年同月比	増えた	33.3%
	減った	26.7%
	同じ	40.0%
▶ 販売価格は前月比		
騰貴した		20.0%
下落した		0.0%
同じ		80.0%
▶ 販売経費は前月比		
増えた		26.7%
減った		6.6%
同じ		66.7%

東京都中小企業景況調査 {2月}

業 況：わずかに後退
見通し：先行き懸念、広がる

卸売業			業 況			
対象数	回答数	回答率	2 月		今後3か月間 見通し(当月比)	
875	327	37.4%	悪い	良い	悪い	良い
			-100	0	100	-100 0 100
衣料・身の回り品	1. 男子服					
	2. 婦人・子供服					
	3. 靴・履物					
	4. かばん・袋物					
	5. 装身具・身の回り品					
小売業			業 況			
対象数	回答数	回答率	2 月		今後3か月間 見通し(当月比)	
875	266	30.4%	悪い	良い	悪い	良い
			-100	0	100	-100 0 100
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具					
	2. 男子服					
	3. 婦人服					
	4. 子供服					
	5. 靴・履物					
	6. かばん・袋物					
	7. 雑貨・身の回り品					
	8. 時計・眼鏡					
	9. ジュエリー製品					

靴専門店
大手3社 報告

大手三社の売上速報から昨年10月から本年3月までの月別の売り上げ推移を、左上の表にしました。

2月は大雪と低温で、防水・防寒等の冬物やスニーカーが好調。3月は消費増税の特需で、パンプス、ビジネス、スニーカー等、堅調に推移した。

会員訃報

澤山行雄氏

神田支部 清光堂靴店社長
享年89歳 平成26年3月17日
心不全の為
「千代田区靴小売協同組合」
理事長歴任。
神田支部の中心的な方、毎回
夏期学校に参加してくれた。